

平成 25 年度優良組織表彰

1 表彰組織

	活動組織名	市町村
京都府知事賞	<small>おおほら</small> 大原里づくりトライアングル	京都市
京都府農業協同組合中央会長賞	<small>なかむとべ</small> 中六人部地域資源保全会	福知山市
京都府農業会議会長賞	<small>ほんじょう</small> 本庄地区農村環境保全会	伊根町
京都府土地改良事業団体連合会長賞	<small>くわうど</small> くわうど人EPMネットワーク	南丹市
京都府農地・水・環境保全向上対策協議会長賞	<small>こうなし</small> 河梨区活性化組合	京丹後市

2 活動内容について

- おおほら大原里づくりトライアングル（京都市）
有名な観光地であるという条件を生かし、活動組織を中心に地域が一体となって、トライアングル体制（土地改良区、NPO法人、農業法人）を構築。構成団体の役割を明確化し、「農資源を活用した魅力ある観光農村づくりのための取組みを実践している。
- なかむとべ中六人部地域資源保全会（福知山市）
旧村単位の組織であり、地域のまとまりが強く、平成18年度のモデル事業から取り組んでいる。福知山市の活動組織の先導的役割を果たしており、「地域の農地は地域で守る」をキャッチフレーズに掲げ、参加者の拡大を図っている。
- ほんじょう本庄地区農村環境保全会（伊根町）
外部（大学生）との交流を積極的に展開することにより、本事業の活動を都市住民に発信。活動の結果、非農家も含めた地域住民のつながりが強まり、未来の地域づくりを担う組織となりつつある。

○^{くわうど}人口EPMネットワーク（南丹市）

従来、土木業者が行っていた水路工事や道路工事などを住民参加型の自主施工で実施するなど、交付金を有効に活用するとともに、技術をもつ高齢者が若者にノウハウを伝えるなど交流が深まり、地域のコミュニケーションの充実が図られた。

○^{こうなし}河梨区活性化組合（京丹後市）

平成19年度から同じ役員体制で取り組み、積極的な広報誌によるPR活動や活動報告を行い、非農家も含めた地域全体での取組が定着している。

生き物調査の実施だけではなく、子どもたちによる調査結果の発表会を開催することにより、教育効果を上げることに寄与している。